

株式会社トリドール
平成26年3月期 決算説明会資料

平成26年5月14日

決算ダイジェスト 平成26年3月期

- 損益の概況 -

(百万円)

単体	当期					前期	
	実績	売上比	計画	売上比	計画比	実績	売上比
売上高	76,749	-	77,600	-	98.9%	70,508	-
売上総利益	58,291	76.0%	-	-	-	53,011	75.2%
営業利益	5,769	7.5%	5,100	6.6%	113.1%	7,392	10.5%
経常利益	5,621	7.3%	4,900	6.3%	114.7%	7,258	10.3%
当期純利益	1,647	2.1%	1,100	1.4%	149.7%	3,464	4.9%

連結	当期					前期	
	実績	売上比	計画	売上比	計画比	実績	売上比
売上高	78,318	-	79,400	-	98.6%	70,906	-
売上総利益	59,411	75.9%	-	-	-	53,284	75.1%
営業利益	5,014	6.4%	4,300	5.4%	116.6%	7,045	9.9%
経常利益	4,924	6.3%	4,000	5.0%	123.1%	6,910	9.7%
当期純利益	849	1.1%	300	0.4%	283.0%	3,247	4.6%

〈業績ハイライト〉

(単体)

- ・計画を上回る97店舗を出店
- ・既存店前年対比 94.5%

- ・原価の改善 前年対比
▲0.8pt

- ・人件費、エネルギーコストの上昇 / 売上低迷に伴う経費率の上昇

(海外事業)

- ・計画を上回る55店舗を出店
- ・概ね計画通りに推移

【国内】 出店 **97店舗**(計画**95店舗**)、純増85店舗

【海外】 出店 **55店舗**(計画**47店舗**)、純増39店舗

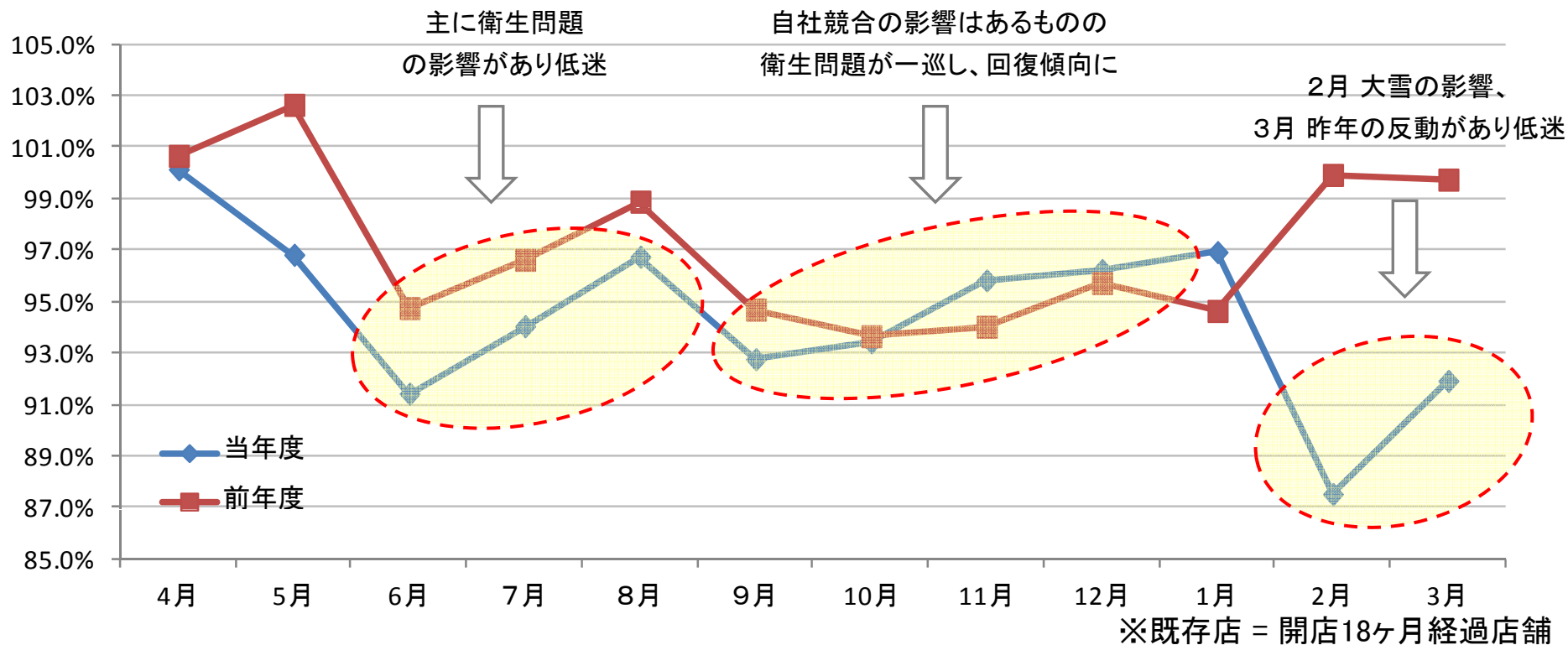
⇒ 世界 10カ国・地域に展開し、900店舗体制へ

業態別・国別店舗数の状況

国内	H25. 3末	店舗数の増減					H26. 3末	海外	H25. 3末	店舗数の増減					H26. 3末
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計				1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
丸亀製麺(うどん)	690	47	19	17	1	84	774	USA	1	0	0	1	0	1	2
RS	552	36	18	12	2	68	620	ロシア	1	0	2	2	2	6	7
SC	138	11	1	5	△ 1	16	154	韓国	2	1	1	0	1	3	5
とりどーる(焼き鳥)	22	0	0	△ 1	0	△ 1	21	台湾	0	1	1	1	1	4	4
丸醬屋(ラーメン)	17	△ 1	0	0	△ 1	△ 2	15	オーストラリア	0	0	1	1	0	2	2
長田本庄軒(焼きそば)	17	0	1	△ 1	△ 1	△ 1	16	DDC(Tokyo Bentoなど)	0	6	△ 2	△ 3	0	1	1
その他	16	2	△ 1	3	1	5	21	中国(合弁)	11	5	6	4	△ 3	12	23
合計	762	48	19	18	0	85	847	タイ(合弁)	6	1	△ 1	3	1	4	10
								インドネシア(FC)	1	0	1	2	2	5	6
								ベトナム(FC)	0	0	0	0	1	1	1
								合計	22	14	9	11	5	39	61

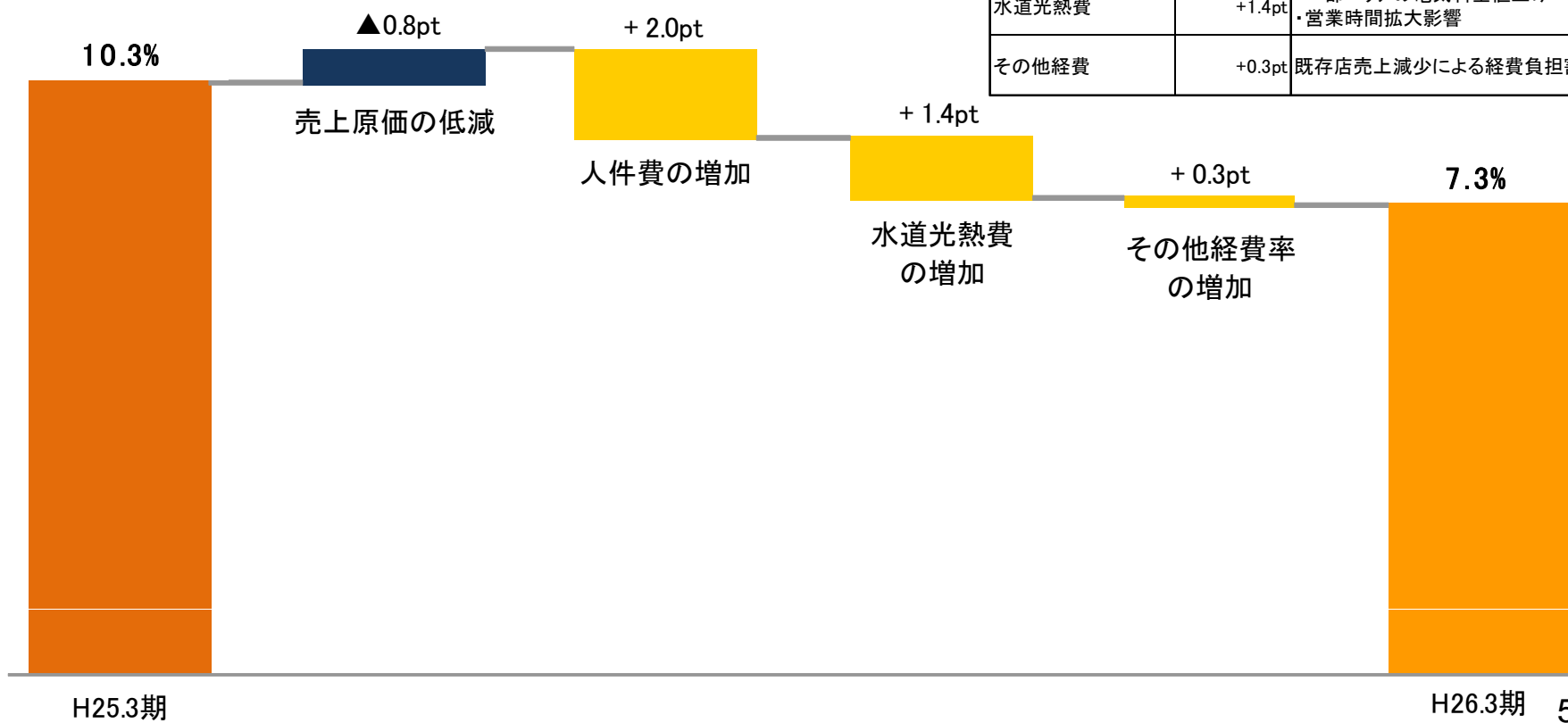
国内丸亀製麺 既存店前年対比 94.3% (計画95% ▲0.7pt)

既存店前年対比推移 / 丸亀製麺のみ (曜日特性調整後)



経常利益率 **7.3%** (前年:10.3%) **▲3.0pt**

項目	売上比 前年比差異	主な要因
売上原価	▲0.8pt	・主要食材価格見直し ・物流コスト削減 等
人件費	+2.0pt	(社員) 社員の積極的な採用 (アルバイト) ・時給単価の上昇 ・営業時間拡大影響 ・既存店売上減による生産性の低下 等
水道光熱費	+1.4pt	・一部エリアの電気料金値上げ ・営業時間拡大影響
その他経費	+0.3pt	既存店売上減少による経費負担割合増



海外子会社損益

(百万円)

	当期					前期	
	実績	売上比	計画	売上比	計画比	実績	売上比
売上高	1,569	-	1,800	-	87.2%	398	-
売上総利益	1,120	71.4%	-	-	-	273	68.6%
営業利益	-755	-	-800	-	-	-347	-
経常利益	-697	-	-900	-	-	-348	-
当期純利益	-798	-	-800	-	-	-217	-

◆積極出店を継続 計画を上回る55店舗を出店

◆赤字の要因

- ・新店に係るコスト(空家賃等)の発生
- ・間接部門経費の負担の重さ

⇒ 既に開店した店舗の売上・利益は、概ね想定以上のパフォーマンスにて推移

自己資本比率 30.8% 有利子負債依存度 49.4%

積極的な投資を継続するも、安定を維持

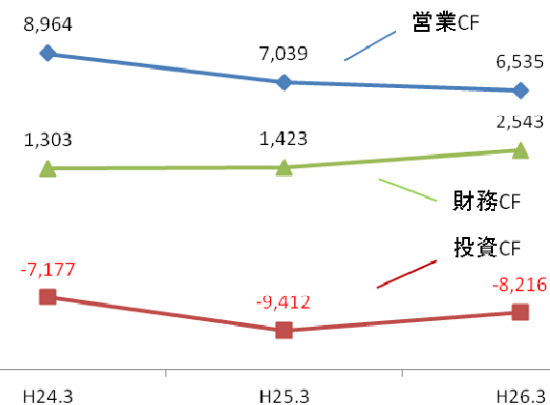
連結BS・CF(概要)

(百万円)

	当期	構成比	前期	構成比	増減
資産計	49,556	100.0%	45,105	100.0%	4,451
流動資産	10,804	21.8%	9,525	21.1%	1,279
固定資産	38,752	78.2%	35,579	78.9%	3,173
負債計	34,027	68.7%	30,127	66.8%	3,900
流動負債	16,059	32.4%	14,962	33.2%	1,097
固定負債	17,968	36.3%	15,164	33.6%	2,804
純資産	15,528	31.3%	14,978	33.2%	550

	当期	前期	増減
営業活動によるCF	6,535	7,039	▲ 504
投資活動によるCF	▲ 8,216	▲ 9,412	1,196
財務活動によるCF	2,543	1,423	1,120

CFの推移



中期3カ年計画 平成27年3月期～平成29年3月期

- ◆平成27年3月期業績予想
 - ・国内事業
 - ・海外事業
- ◆中期3カ年計画
- ◆将来の事業ポートフォリオ

従前:スピード出店による市場シェア・売上規模の早期拡大に傾注

⇒ 足元の基盤固めに注力、利益率を重視した経営への転換

【国内】 事業基盤の強化と収益改善によるV字回復

【海外】 収益性を重視しつつ、積極展開を継続

平成27年3月期業績予想

(百万円)

	H27年3月期 業績予想 (通期)					
	連結	売上比	前年比	単体	売上比	前年比
売上高	84,000	—	107.3%	79,400	—	103.5%
営業利益	6,200	7.4%	123.7%	6,910	8.7%	119.8%
経常利益	5,890	7.0%	119.6%	6,600	8.3%	117.4%
当期純利益	1,700	2.0%	200.2%	2,400	3.0%	145.7%

- ◆ 新規出店 国内25店舗、海外56店舗
- ◆ 特別損失枠として20億円を計上

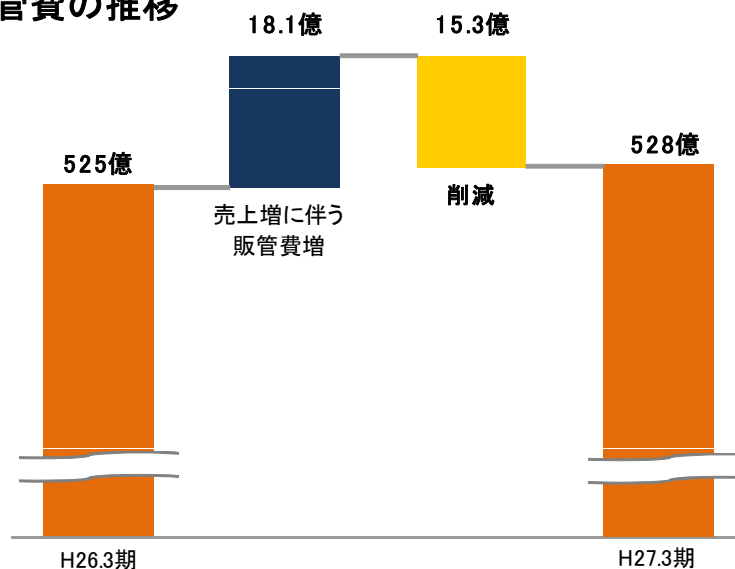
事業基盤の強化と収益改善によるV字回復

(百万円)

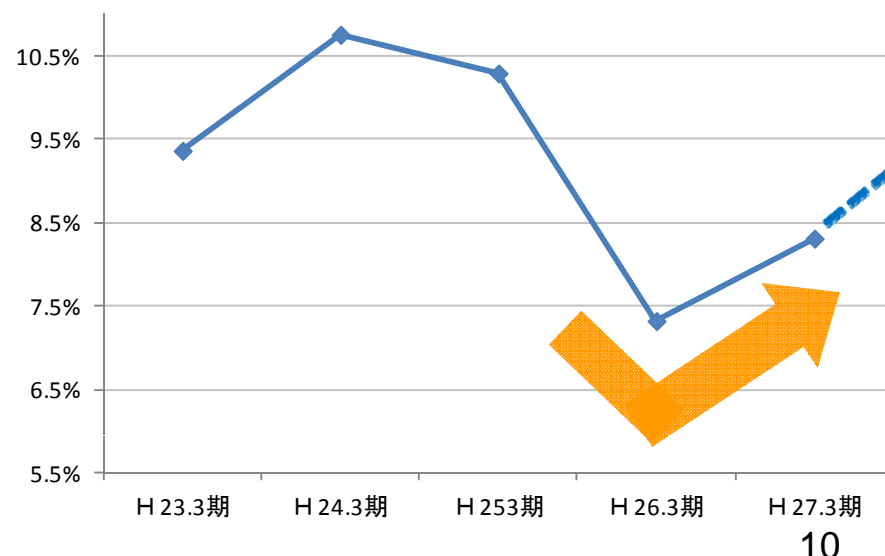
	上半期		下半期		通期	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	40,500	-	38,900	-	79,400	100.0%
営業利益	3,545	8.8%	3,365	8.7%	6,910	8.7%
経常利益	3,390	8.4%	3,210	8.3%	6,600	8.3%
当期純利益	1,370	3.4%	1,030	2.6%	2,400	3.0%

◆既存店前年対比 前提 100% / 新規出店25店舗

販管費の推移



経常利益率の推移



【既存店対策】

◆ 自社競合

- ・新規出店を大幅に縮小し、既存店に注力
- ・不採算店舗の閉鎖、業態変更の検討、実施

◆ QSC

- ・人員の充足、管理体制の強化（社員採用の積極化、PS店長登用の活性化）
- ・品質管理部門の組織強化、労働環境の整備
- ・「トリドール大学」の運営 階層別教育体系の整備

◆ ブランド、商品

- ・ブランド価値の見直し、浸透 販促物（POP等）の見直し
- ・外部ブレーンを活用したPR活動の積極化
- ・高付加価値商品の投入、ヒット商品の開発

【新業態の開発、育成】

- ・新業態（天ぷら定食、cafe）の育成、展開
- ・新たなリソースを取り入れ 開発 ⇒ 新たな分野を組み入れたポートフォリオを構築

積極展開を継続するも、収益改善を図り単月黒字を達成

(百万円)

	上半期		下半期		通期	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	1,940	-	2,660	-	4,600	100.0%
営業利益	-555	-28.6%	-155	-5.8%	-710	-15.4%
経常利益	-555	-28.6%	-155	-5.8%	-710	-15.4%
当期純利益	-565	-29.1%	-135	-5.1%	-700	-15.2%

◆ 56店舗(直営 26店、合弁・FC 30店)を出店

新しい国、地域へも積極的に展開

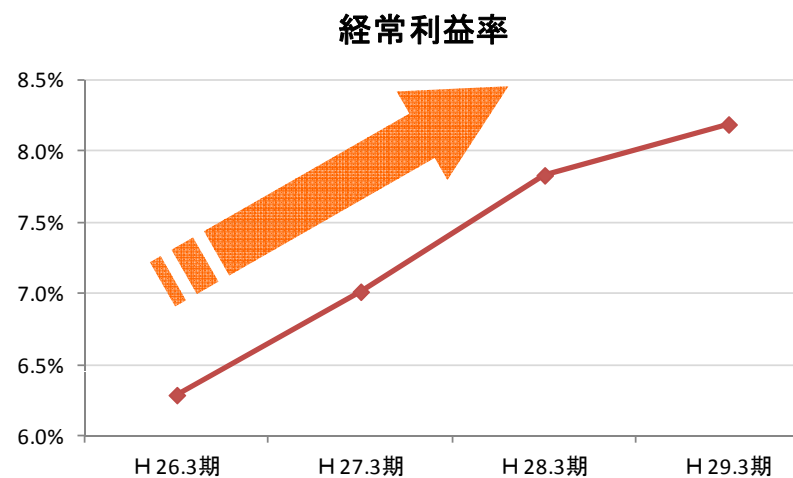
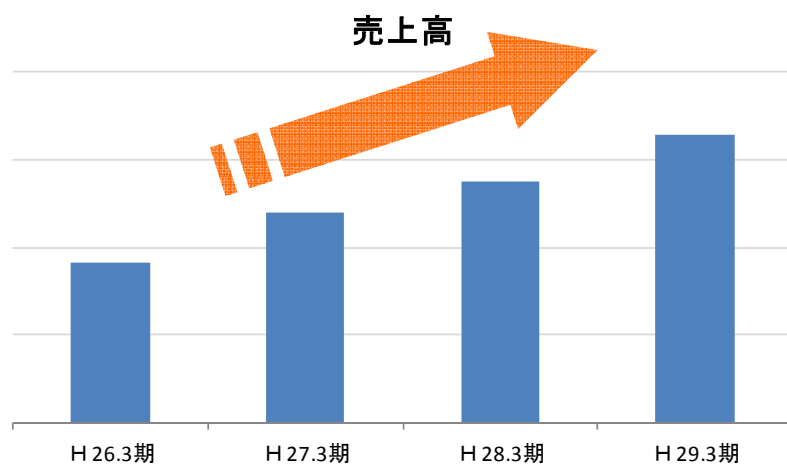
◆ 下半期、大幅に収益改善 ⇒ 単月黒字化を達成予定

◆ 新しいブランドの開発、育成 ⇒ 世界に通用するモデルの構築

(百万円)

	H27.3期			H28.3期			H29.3期		
	計画	売上比	前年比	計画	売上比	前年比	計画	売上比	前年比
売上高	84,000	—	107.3%	87,500	—	104.2%	92,850	—	106.1%
営業利益	6,200	7.4%	123.7%	7,150	8.2%	115.3%	7,900	8.5%	110.5%
経常利益	5,890	7.0%	119.6%	6,850	7.8%	116.3%	7,600	8.2%	110.9%
当期純利益	1,700	2.0%	200.2%	2,520	2.9%	148.2%	3,300	3.6%	131.0%

出店数(内、海外)	81 (56)	—	109 (84)	—	149 (124)	—
累計店舗数 (内、海外)	972 (115)	—	1,066 (199)	—	1,200 (323)	—



【国内既存事業】

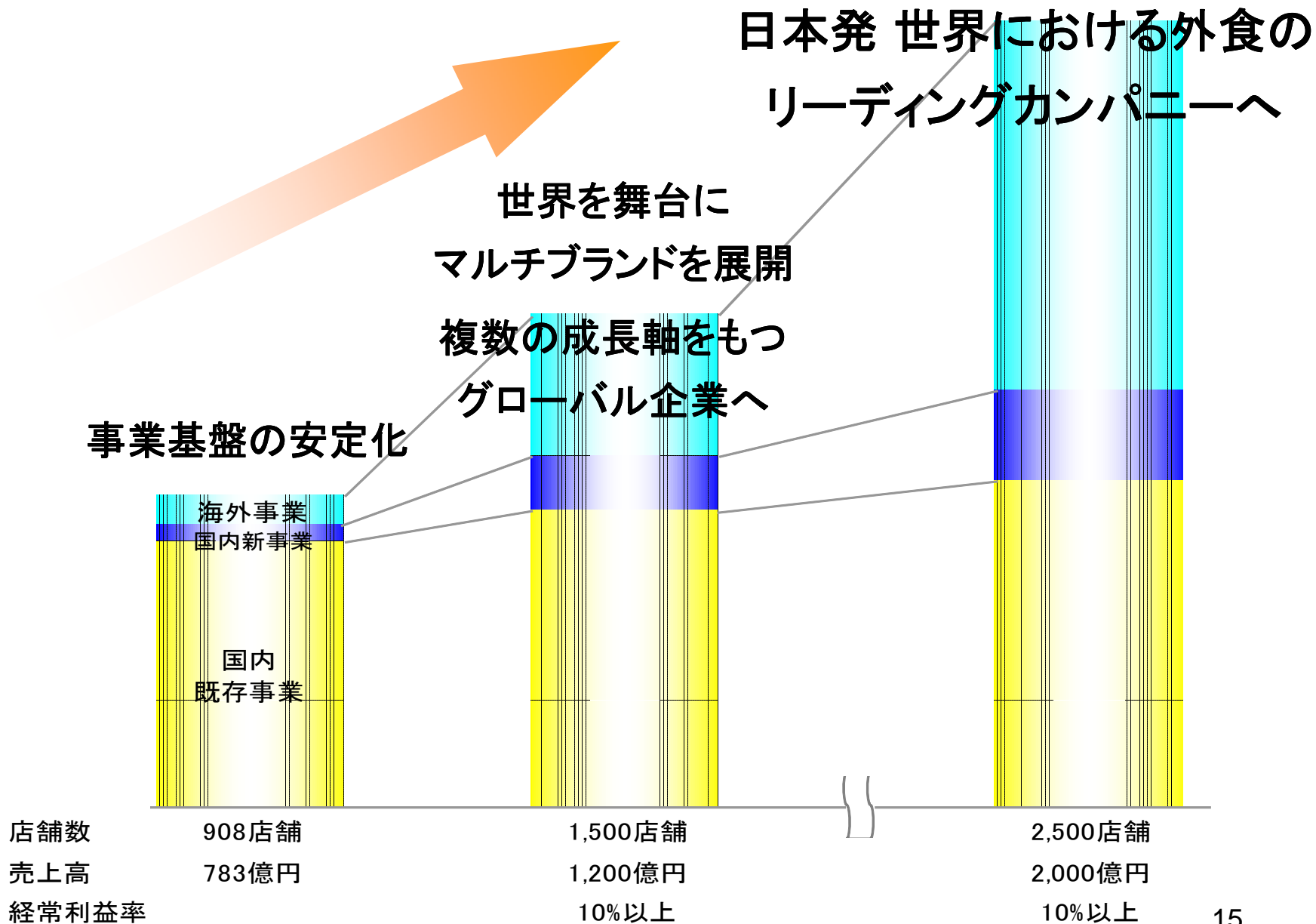
- ・丸亀製麺の展開、安定化 ⇒ 丸亀製麺を圧倒的No.1ブランドへ
- ・教育の更なる充実、QSCの向上 ⇒ 国内事業の安定化

【海外既存事業】

- ・アジア諸国 : 「丸亀製麺」ブランドの展開
- ・アジア以外 : 欧米でブランドを立ち上げ、育成
「Tokyo Bento」など、和のFF業態の世界展開

【新事業・新市場】

- ・国内における天ぷら定食、cafeなど新業態の育成、展開
- ・新業態の開発、新市場の開拓
M&A、業務提携など、新たなリソースの取り入れ
⇒ 新たな分野を組み入れたポートフォリオを構築
- ・新たな国、地域への展開
⇒ 日本企業未開の地の開拓
- ・中規模のマルチブランドを展開 ⇒ 様々なシーンに対応し、全世界で幅広く展開





注意事項

本資料に記載されている業績予想ならびに将来の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、記載されている将来の見通しと異なる結果となる可能性がありますので、予めご了承ください。